

セキュリティプラットフォーム 追加機能一覧表 (Version 3.7.34)



2020年6月

セキュリティプラットフォーム に追加された機能についてご紹介いたします。

追加点	製品名	詳細
OS対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV イントラネットオプション エンクリプションオプション 編集履歴オプション リアルタイム履歴通知オプション セキュア印刷オプション	Windows 10 Home (ビルド 18363.836) に対応しました。
OS対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV ベーシック evolution /SV for TS/MF 各オプション	下記の更新プログラムを適用した環境において、動作確認を行いました。 対象OS : Windows Server 2019 ・KB4551853 (OS ビルド 17763.1217) 対象OS : Windows Server 2016 ・KB4556813 (OS ビルド 14393.3686)
アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Microsoft Edge (Chromium) 83安定版 (83.0.478.37) に対応しました。
アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome 83安定版 (83.0.4103.61) に対応しました。
アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV ベーシック evolution /SV for TS/MF 各オプション	Adobe Acrobat Reader DC (2020.009.20065) に対応しました。
新機能	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV	【SeP起動・停止ツール】 SeP起動・停止ツールを用いて、ユーザーによるSePの開始および停止ができるようになりました。SeP起動・停止ツールはサーバー設定ツールで使用許可設定ができます。 ※現バージョンでは、Windows 10 のみ対応となります。
機能改良	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV	【SePクライアントアップデート】 SePクライアントアップデートのアップデートポリシーを複数設定できるようになり、アップデート対象のクライアントをコンピュータ名、IPアドレスまたはネットワークセグメントで指定できるようになりました。また、アップデートポリシー管理ツールを使用したアップデートポリシーの設定ができるようになりました。
機能改良	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV	【SeP動作管理ツール】 SeP動作管理ツールに、SePサーバに接続するクライアントのアップデート状況の表示と、フィルタリング機能が追加されました。また、動作管理ツールに表示されているSePクライアントの情報をSePサーバに送信するタイミングを指定できるようになりました。

*セキュリティプラットフォームの著作権その他一切の知的財産権はハミングヘッドス株式会社に帰属します。

*ハミングヘッドスセキュリティプラットフォームは、ハミングヘッドス社の登録商標です。

*Windows は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標、及び商標です。

*その他のブランド名や製品名もそれぞれの所有者の商標または登録商標です。

*本製品の仕様については、事前の予告なしに変更することがあります。

*本書の内容の一部または全ての無断複製・転用・転載等は、特定の場合を除き、ハミングヘッドス社の著作権の侵害になります。

*このレポートは2020年6月現在のものです。

Humming HEADS®

〒134-0083 東京都江戸川区中葛西5-38-8

電話：03-6808-1300 F A X：03-5679-7720